

4K サービスが本格的に開始



新4K8K衛星放送

2018年12月開始

新たな衛星放送の開始、ケーブル事業者はパススルー或いはトランスモジュレーションによる再放送で対応

4K自主放送

2019年3月開始

JDSがSD/HDに続く4K配信を開始
新4K8K衛星放送と同じくACASに対応

2018年度

2019年度以降

現行
STB

4Kの本格化により
ACASに対応した
STBへの交換が必要

4K対応
対応STB※

※ここでいう4K対応STBとは、新4K8K衛星放送のパススルーやトランスモジュレーションに対応できるACAS、MMTなどの機能をもったSTBを指しています。日本CATVラボで規定した新型STB等もこれに当てはまります。

ACAS とは

地上波

B-CAS(ACAS)※

BS

B-CAS(ACAS)※

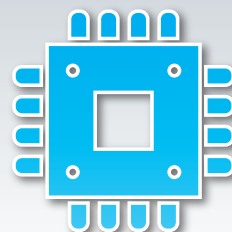
新4K8K衛星放送

ACAS

4K自主放送

ACAS

ACAS



ACAS 一枚で運用することが可能になる！

※ACASはB-CASを包含している。そのため、B-CAS信号であってもACASで受信することが出来る。

ACAS 向け配信 (4K・HD)



4Kチャンネル配信

ACAS対応① 4K対応する専門チャンネルの配信を2019年3月に開始します。

番組供給事業者様

4K
チャンネル



HEVC

ACAS向けに圧縮



ACAS

スクランブラ

専門チャンネル用



ケーブル事業者様



HD(HEVC) 配信

ACAS対応② ACAS向けのHD(HEVC)も同時期に全チャンネル配信開始します。

HD
HEVC

4.5Mbps/1CH

64QAMの場合 **6ch**

SI	HD 1	HD 2	HD 3	HD 4	HD 5	HD 6
----	------	------	------	------	------	------

約30Mbps/1帯域

256QAMの場合 **8ch**

SI	HD 1	HD 2	HD 3	HD 4	HD 5	HD 6	HD 7	HD 8
----	------	------	------	------	------	------	------	------

約39Mbps/1帯域

何ができる？

C-CASを使わず、ACAS だけで新型STBの運用が可能になります。

新型STB



多チャンネル放送パッケージ

4K
HEVC

+

HD
HEVC



ACAS



C-CAS



既存のC-CAS向けHD配信(MPEG-2)の高圧縮化

27.0Mbps/1TS

JDS



ケーブル
事業者様



空き

空き帯域確保

※対象:当社の西日本ネットワーク(HOG)経由で配信サービスをご利用いただいているケーブル事業者様